電子入札システムで利用するソフトウェア(8.0)の無効化手順について

電子入札システム端末を<u>電子入札以外に利用する場合の</u>セキュリティ対策として、JRE の利用を無効化する 手順を以下に示します。

なお、JRE 無効化後に改めて電子入札システムを利用する場合は、JRE を有効化させることが必要ですのでご注意下さい。

※無効化、有効化作業の前には、必ず InternetExplorer を全て閉じてください。

- ① コントロールパネルを開く
 - 【Windows8.1の場合】

```
画面左下にある Windows の「スタート」ボタン上で右クリック
```

【Windows10の場合】

画面左下にある Windows の「スタート」ボタンをクリック→「W」の「Windows システムツール」をク リック

②「コントロールパネル」をクリックする。





【Windows 10 の場合】



「コントロールパネル」内の、「Java」という名前の入った、アイコンを (型) クリックする。

※【Windows8.1、Windows10】を利用中で、コントロールパネルの画面右上に「表示方法:カテゴリ」と表示されている場合は、文字部分をクリックし、「小さいアイコン」もしくは「大きいアイコン」のどちらかに切り替えてください。

④「セキュリティ」タブをクリックする。

◇Java コントロールパネルの画面



⑤[ブラウザおよび web Start アプリケーションで Java コンテンツを有効にする]のチェックを外す。 ※電子入札システムを使用する際は、チェックを入れてください。



⑥ [適用] [OK] を押下する。

≝ Javaコントロール・パネル	-		×
一般 更新 Java セキュリティ 詳細			
☑ ブラウザおよびWeb StartアプリケーションでJavaコンテンツを有効にする(E)			
例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル			
○ 非常に高(V)			
証明書が失効していないことを確認できる場合にかぎり、信頼できる認証局の されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。	D訂正明書	記より識	第 月
● 高(H)			
証明書の失効ステータスを確認できない場合でも、信頼できる認証局の証明 るJavaアプリケーションは実行を許可されます。	月書(こよ	り識別され	ı
例外サイト・リスト			
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプト	の後に実	行を許可	Jされま
file:///C:/Program%20Files%20(x86)/Java/ire18.0_191/lib/a file:///C:/Program%20Files%20(x86)/Java/ire18.0_191/lib/a https://demosy.eb/dcals-shic.io/	イト・リス	├の編集(S)
<u> </u>			
セキュリティ・プロンプトの復元(R)	証明書	:の管理()	vi)
6 ок я	财肖	適用	Ħ(A)